

「学際領域展開ハブ形成プログラム」採択機関一覧				
		1～8：令和５年度採択機関（８件） 11：令和７年度採択機関（１件） 9・10：令和６年度採択機関（２件）		
	採択機関(中核機関)	参画機関	事業名	事業概要
1	東北大学 金属材料研究所	東北大学学術資源研究公開センター/岩手大学/島根大学/大阪公立大学/岡山大学文明動態学研究所/福井県立大学恐竜学研究所/福井県年縞博物館	人文科学と材料科学が紡ぐ新知創造学際領域の形成	人類の文化と地球の歴史に関わる人文科学研究(自然史科学を含む)に材料科学分野が有する先端分析・解析手法を適用することにより、真に融合した学際領域を形成し、新たな材料・物質観を共有した新しい学術知を創造
2	筑波大学 計算科学研究センター	量子科学技術研究開発機構関西量子科学研究所/北海道大学化学反応創成研究拠点/一般社団法人電気化学界面シミュレーションコンソーシアム/トヨタ自動車株式会社/株式会社ウェザーニューズナウキャストセンター/日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究センター/アヘッド・バイオコンピューティング株式会社/国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター/エスメディア合同会社エンタープライズ事業本部	AI 時代における計算科学の社会実装を実現する学際ハブ拠点形成	材料・生命科学・気象などの分野を中心に、企業・国研・大学間のスーパーコンピュータを用いた連携研究を促進し、我が国におけるシミュレーション科学・工学の実用範囲を広げ、特に企業における計算科学DXを大きく推進する、計算科学の社会実装を実現
3	東京大学 物性研究所	名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所/名古屋工業大学オプトバイオテクノロジー研究センター/自然科学研究機構生命創成探究センター	マルチスケール量子－古典生命インターフェース研究コンソーシアム	物理・化学・生物の視点から、光受容タンパク質や蛍光・発光タンパク質などの多様なタンパク質と光が関わるミクロな量子過程と、マクロスケールの分子機能発現プロセスをつなぐことにより、新たな学際領域を創成
4	東京科学大学 難治疾患研究所	公益財団法人東京都医学総合研究所/国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター	多階層ストレス疾患の克服	基礎医学・生命科学と精神医学・心理学を融合させるための新たな連携体制の構築を通じて、遺伝子・細胞から精神・ヒト社会までの多階層にわたるストレス疾患の病因・病態形成機構解明と診断・予防・治療法の開発を推進し、ストレス社会における人類の健康増進に資する新しい医療や提言に向けた基盤構築
5	金沢大学 がん進展制御研究所	東北大学加齢医学研究所/大阪大学微生物病研究所/慶應義塾大学先端生命科学研究所	健康寿命の延伸に向けた集合知プラットフォームの形成	「がん」「老化」「炎症」「代謝」研究に卓越した実績を有する研究所が集結し、研究者間の共同研究にとどまらない組織レベルの機動的な連携・協働を拡充することによって、学際研究領域「健康寿命科学」コンソーシアムを形成
6	大阪大学 核物理研究センター	大阪大学放射線科学基盤機構/国立研究開発法人理化学研究所仁科加速器科学研究センター/東北大学サイクロtron・ラジオアイソトープセンター/東北大学電子光理学研究センター/量子科学技術研究開発機構量子医科学研究所/量子科学技術研究開発機構高崎量子応用研究所	RIコラボラティブ学際領域展開プラットフォーム	基礎開発・研究用RIの安定供給とその安全な取り扱いのための技術的な支援を行うことにより、物理、化学、生物学の基礎研究から、工学、農学、薬学、医学分野の応用研究に至る幅広い研究分野の多様な研究者のニーズを明らかにし、研究用RIを用いた先進的な研究や学際的な研究が格段に発展するための研究支援システムを形成
7	九州大学 生体防御医学研究所	九州大学汎オミクス計測・計算科学センター/熊本大学発生医学研究所/京都大学医生物学研究所	4D システム発生・再生学イニシアティブ	発生・再生学の中心的命題であり、医療応用に向けた期待も大きい器官形成機構の理解に向け、時間・空間情報を保持したオミクスデータを網羅的且つ高深度で取得・解析できる新規技術を開発すると共に、数理学的手法を用いて器官形成を制御する分子ネットワークの全貌を解明し、新しい発生・再生学研究の潮流を創出
8	自然科学研究機構 生理学研究所	京都大学化学研究所/大阪大学蛋白質研究所/量子科学技術研究開発機構/新潟大学脳研究所	分子・生命・生理科学が融合した次世代新分野創成のためのスピン生命フロンティアハブの創設	多様な磁気共鳴(MR)装置と多彩な専門性を持った研究者を集約し、既存の分野に捉われない新分野「スピン生命科学」の創成を目指し、大学や企業、各装置プラットフォーム・分野コミュニティとの連携による共同利用・共同研究及び分野横断的な研究者・技術職員の育成を推進
9	名古屋大学 宇宙地球環境研究所	人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館/山形大学高感度加速器質量分析センター/九州大学 アジア埋蔵文化財研究センター/情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設/名古屋大学 デジタル人文社会科学研究推進センター	宇宙地球環境科学と歴史学・考古学を結ぶ超学際ネットワーク形成	宇宙地球環境科学と歴史学・考古学を融合する新しい超学際ネットワークを創成し、激甚太陽嵐の現代文明への影響の評価や新しい正確な年代決定による歴史学・考古学の展開をはかる。宇宙に拡大する持続的な発展型社会の形成と次世代人材育成に貢献
10	大阪大学 蛋白質研究所	高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所/東京科学大学生体材料工学研究所	多プローブ×多対象×多階層のマルチ ³ 構造科学拠点形成	マルチプローブを駆使し、対象が生体分子か物質材料かを区別せず、高分子もしくは低分子であるといったカテゴリーを設けずに、cmからまで多階層のマルチスケールで構造解析をシームレスに実施する。これにより、生命科学と物質科学の壁を取り払う新しい「マルチ ³ 構造科学拠点」を形成

「学際領域展開ハブ」形成プログラム」採択機関一覧

1～8：令和5年度採択機関（8件）
9・10：令和6年度採択機関（2件）

11：令和7年度採択機関（1件）

	採択機関(中核機関)	参画機関	事業名	事業概要
11	名古屋大学 低温プラズマ科学研究センター	筑波大学 つくば機能植物イノベーション研究センター/名古屋大学 農学国際教育研究センター/筑波大学 プラズマ研究センター/九州大学 プラズマナノ界面工学センター/東北大学大学院工学研究科 非平衡プラズマ学際研究センター/東京大学大学院新領域創成科学研究科 生命データサイエンスセンター/岡山大学 資源植物科学研究所/鳥取大学 乾燥地研究センター/琉球大学 熱帯生物圏研究センター/大阪公立大学 附属植物園/国立遺伝学研究所 生物遺伝資源センター/核融合科学研究所/基礎生物学研究所 IBBP センター	地球レジリエンス強化に向けた低温プラズマ学と遺伝学のフロンティア学際ハブ	人類の生存環境にはプラネタリーバウンダリーという厳しい限界が存在する。その限界に挑み、農林水産業の持続可能性を高めるため、化石燃料に依存せず、大気・水・再生可能エネルギーを活用し、低温プラズマ技術によるエビジェネティクス制御を通じて、食料安全保障や国際的課題に応える地球レジリエンスを強化する。その実現に向けて異分野融合型の研究ネットワークを構築し、低温プラズマ学と遺伝学を結ぶ新たな学融合領域の創成を目指す。